



六稜舎報

CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 3 名誉会長挨拶
- 4 会計報告
- 6 クラブOBOG委員会 & 懇親会
教育実習生報告
- トピックス
- 7 観梅会
記念碑の会
第32回・岡山六稜会のご報告
- 8 東京六稜会第58回総会ご報告
- 10 東西講演会
(六稜トークリー・東京六稜倶楽部)
六稜文庫/六稜カルチャー講座
- 11 催事委員会
- 12 FR委員会
- Party Reports
- 14 同期会報告 (60, 64, 67期)
- 19 (69, 70, 77, 80, 82期)
- 21 佐伯祐三つれづれ草
- 22 125期 初めての同期会
同期会予告
- 23 期別対抗ゴルフコンペ
- 特集
- 16 「食堂」
- 24 北野高校国際交流
- 25 教職員異動
平成27年大学合格者・
就職者数一覧
- 26 広告
- 事務局だより
- 30 寄付のお願い
理事会報告
年会費納入のお願い
- 31 お悔やみ
協賛広告のお願い
- 32 142周年総会
開催のご案内

65
2015.9.1



【特集】

食堂

Tearoom

朝から放課後まで、そして合宿で

入学式で思ったこと

六稜同窓会 会長 上田 成之助（80期）



半年前の話で恐縮ですが、4月1日に北野高校の入学式が挙行され、私も出席させていただいた。今年の新入生は320名で、私が入学した時（昭和40年ですから50年前になります）は500名強でしたから、約6割の人数で、まさしく少子化時代ですね。新入生たちは幾分か緊張した表情の子が多かったのですが、そんな新入生を見ると、自分が入学した後に経験した大きなカルチャーショック（中学校で得てきた学習のレベル差）を思い出し、同じようなショックを受ける子もいるだろうけれど、負けずに勉学に励み、体も鍛えて、無事に3年後の卒業式を迎えて欲しいなあ…と、そして知力体力を磨くだけでなく、良き人格形成にも心を注ぎ、「品格を備えたりっぱな六稜人」に育って欲しいものだと感じた次第です。

この「品格」という言葉は、10年前に藤原正彦氏の著書「国家の品格」がベストセラーになり、当時随分はやった言葉で、私の好きな言葉の一つです。その意味は個人それぞれに解釈の仕方がありますが、私はキーワードとして、「誠実に」「ごまかさないで」「ズルいことをしないで」「感謝することを忘れないで」、そして自分さえよければいいというような利己主義に溺れることなく「三方よしの心（我よし、先よし、世間よし）を持って」行動することだと思っています。体が丈夫で勉強がよくできるだけではダメであって、ぜひ人間的にもりっぱに育っていった欲しいと願っています。そして北野高校の卒業生である我々OBとしては、「北野高校というブランド・名誉」を傷つけることなく、品格のある言動をとることが後輩に対する責任ではないか、と改めて自戒を込めて思っています。

さて、六稜同窓会の近況報告です。別掲で詳しく掲載されていますが、平成26年度の最大目標であった「単年度収支の黒字化」は、残念ながら

もう少しのところで達成できませんでした。支出面の削減目標は、ほゞ目論見どおり達成できたのですが、会費収入が予算を大幅に下回り、残念ながら赤字決算となってしまいました。同窓会活動を維持継続していくためには、「単年度収支の黒字化」は早急に達成しなければならない課題です。費用削減は限界に近い状態ですので、会費収入以外の収入を増やす方策として、今般、「会報への協賛（支援）広告の募集」の本格化（前号から一部試行中）と、「会員からの任意寄付金の受入れ」に取り組むことといたしました。会費も含め、いただいた収入は、同窓会会館の維持（空調のきいたホールなど、在校生は喜んで活用しています）や、在校生の対外活動への助成金、国際交流活動への支援など、母校の発展を支援するためにも使用させていただいております。会員の皆様方にはこの点を再認識していただき、今般の新たな取り組みに対しまして、今まで以上のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



受け継がれていくもの

大阪府立北野高等学校 校長
六稜同窓会 名誉会長 向畦 地昭雄



六稜同窓会会員の皆様には、平素より母校の教育活動に深いご理解と物心両面に亘る多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、本年4月より、前任の原田先生の後を受け校長を務めさせていただいております向畦地（ムカイアゼチ）でございます。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度までは、府南部の和泉市にございます大阪府立伯太高校の校長を務めておりました。この度、大阪府の公立の雄である北野高校の校長をさせていただくこととなり、優秀な生徒たちの成長を支援することができる立場に立たせていただきましたこと、またその責任の重さに、身の引き締まる思いであると同時に、大変光栄に感じております。

さて、本校は平成23年度から、大阪府よりGLHS（Global Leaders High School）の指定を受け、さらに昨26年度からは、文部科学省よりSGH（Super Global High School）の指定を受けて、これからのグローバル化する社会で活躍できるリーダーの育成を担っております。そのため、各大学や企業家の方々のご支援を受けながら、時として大学レベルの発展的な内容を、生徒たちが主体的に学ぶことができる取り組みを進めております。さらに、本年度は大阪府よりSET（Super English Teacher）の配置をいただき、より実践的な英語力の向上をめざす取り組みも深化させることとなりました。

このような取り組みに対し、生徒たちもその意欲的な姿勢で応えてくれております。希望する生徒に対する土曜日を活用した講座や、海外研修などには、定員の倍に至るような応募があり、急遽、体制を整えてより多くの生徒を受け入れるべく対応するなど、教員も嬉しい悲鳴を上げているところです。

一方で生徒たちは学校行事や部活動にも大いに力を注いでおります。5月の校内球技大会や6月の六稜祭などでは、生徒たちの集中力や勝負に

かける熱意、また協調して一つのことに当たる姿勢や段取り力の高さなど、驚かされることが多々ありました。嬉しいことです。部活動においても多くの生徒が入部して、朝、昼、放課後と寸暇を惜しむかのように熱心に練習や活動を行っております。5月に開催されたオーケストラ部や吹奏楽部の定期演奏会も見事なものでしたし、運動部の試合でのがんばり、最後まで全力を尽くす姿勢など、大変感動いたしました。こうした中で、山岳部は全国大会出場を果たし、陸上部は2名が近畿大会に出場、うち1名が全国への切符を手に入れました。さらに、水泳部員1名が近畿大会に、ラグビー部員1名が近畿選抜として全国大会に出場するなど、生徒たちの活躍が続いています。

勉強はもちろんのこと、こうした行事や部活動にも全力で向かっていく姿勢は、これまでの多くの先輩方から受け継いで来た「魂」であり、「誇り」であると思います。そしてSGHの取り組みや部活動等において、多くの先輩方のお力添えをいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げますとともに、こうした「つながり」こそが北野高校の宝物であること、改めて感じているところであります。

本校の生徒たちがこのような素晴らしい環境の中で高校生活を送れますことにうらやましさを感じつつ、一方では、先輩たちからつながり、さらに未来の後輩たちにつながっていく現在の生徒たちをお預かりしている者として、その成長を支援していく重みをひしひしと感じる次第であります。

今後とも、本校生一人ひとりが、人として成長していけるよう全力で取り組んで参りますので、六稜同窓会の皆様には一層の暖かなご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

会 計 報 告

平成26年度 六稜同窓会一般会計決算報告

自：平成26年 4 月 1 日 至：平成27年 3 月31日

I 収支計算書 (円)

	平成26年度 予算	平成26年度 決算	備 考
収 入 の 部			
1 入会金収入	960,000	939,000	313名×3,000 当年度分
2 年会費収入	18,195,000	17,093,000	
3 総会費収入	600,000	830,000	
4 寄付金収入	0	123,341	
5 利息収入	0	541	
6 会館維持協力金	1,000,000	1,096,000	
7 同窓会記念品売上他	500,000	485,463	
8 広告掲載協力金	0	250,000	
9 基金会計より	0	5,000,000	
収 入 合 計	21,255,000	25,817,345	
支 出 の 部			
1 運 営 費	11,670,000	12,219,970	
(1) 人件費	6,300,000	6,365,250	
(2) 旅費・交通費	1,300,000	1,464,400	
(3) 通信費	400,000	417,735	
(4) 印刷・事務用品費	1,100,000	1,340,663	
(5) 会議費	100,000	97,408	
(6) 総会費	1,100,000	998,098	
(7) 慶弔費	220,000	360,000	
(8) 会費払込手数料	900,000	843,173	
(9) 雑費	250,000	333,243	
2 広 報 費	6,150,000	5,980,102	
(1) WEB 関連費	700,000	678,004	
(2) 会報発行関連費	5,400,000	5,302,098	
(3) 広報全般経費	50,000	0	
3 各種事業援助費	1,450,000	1,386,155	
4 教育環境整備援助費	100,000	100,000	
5 同窓会館関連費	1,800,000	1,648,169	
(1) 什器備品・設備費	240,000	0	
(2) 光熱費	1,260,000	1,262,749	
(3) 設備管理費	300,000	385,420	
6 予備費	85,000	0	
支 出 合 計	21,255,000	21,334,396	
本年度収支差額	0	4,482,949	

II 貸借対照表 平成27年 3 月31日現在 (円)

資 産 の 部	金 額	負 債 の 部	金 額
現金	48,432	未払金	345,534
預金	5,573,393	前受金	8,329,000
未収入金	3,741,000		
資 産 計	9,362,825	負 債 計	8,674,534
		前年度繰越金	△ 3,794,658
		当年度収支差額	4,482,949
合 計	9,362,825	合 計	9,362,825

(会計方針の変更について)

当年度から、一般会計を複式簿記で処理することとしました
これまでは次期繰越金に含めて表示していた前受金を、負債として計上することになります
ついては、貸借対照表の「前年度繰越金」を次のように調整した金額で計上しています

前年度末の次期繰越金額 4,327,842円
前年度末の前受金計上額 △8,122,500円
差 引 △3,794,658円

Ⅲ 財産目録 平成27年 3 月31日現在 (円)

	摘 要	残 高
現 金		48,432
郵便振替口座	00990-4-68025	623,760
普通預金	三井住友／十三 No1077672	515,163
郵便貯金	ゆうちょ No 19435741	4,434,470
(預金計)		(5,573,393)
未収入金	SMBC ファイナンス コンビニ払年会費3月払込分	3,741,000
資 産 計		9,362,825
未払金	期末未払 WEB 費用他	345,534
前受金	年会費次年度分	8,329,000
負 債 計		8,674,534

以上の通り平成26年度一般会計報告を致します

平成27年 4月15日 六稜同窓会会長 上田成之助

上記一般会計報告は正確であることを認めます

平成27年 4月15日 六稜同窓会監事 鈴木 基史

六稜同窓会監事 高濱 滋

平成26年度 六稜同窓会基金会計決算報告

自：平成26年 4 月 1 日 至：平成27年 3 月31日 (円)

科 目	決 算	摘 要
収 入 の 部		
1 名簿会計より繰入	1,499,956	
2 利息収入	3,745	
収 入 合 計	1,503,701	
支 出 の 部		
1 興和電商他	2,343,600	LED 更新工事一式
2 一般会計へ振替	5,000,000	
3 振込料	1,728	
4 残高証明手数料	420	
支出合計	7,345,748	
本年度収支差額	△ 5,842,047	
前年度繰越金	17,385,202	
次年度繰越金	11,543,155	三井住友定期・ 普通預金 ゆうちょ普通

以上の通り平成26年度基金会計報告を致します

平成27年 4月15日 六稜同窓会会長 上田成之助

上記基金会計報告は正確であることを認めます

平成27年 4月15日 六稜同窓会監事 鈴木 基史

六稜同窓会監事 高濱 滋

平成27年度 六稜同窓会一般会計予算

平成27年 4 月 1 日 (円)

	平成27年度予算
収 入 の 部	
1 入会金収入	960,000
2 年会費収入	17,100,000
3 総会費収入	830,000
4 寄付金収入	0
5 利息収入	0
6 会館維持協力金	1,000,000
7 同窓会記念品売上他	300,000
8 広告掲載協力金	1,600,000
収 入 合 計	21,790,000
支 出 の 部	
1 運営費	11,150,000
(1) 人件費	6,000,000
(2) 旅費・交通費	1,300,000
(3) 通信費	400,000
(4) 印刷・事務用品費	1,100,000
(5) 什器・備品	0
(6) 会議費	100,000
(7) 総会費	1,000,000
(8) 慶弔費	100,000
(9) 会費払込手数料	800,000
(10) 同窓会記念品制作費	100,000
(11) 雑費	250,000
2 広報費	6,150,000
(1) WEB 関連費	700,000
(2) 会報発行関連費	5,400,000
(3) 広報全般経費	50,000
3 各種事業援助費	1,250,000
4 教育環境整備援助費	100,000
5 同窓会館関連費	1,500,000
(1) 什器備品・設備費	100,000
(2) 光熱費	1,100,000
(3) 設備管理費	300,000
6 予備費	1,640,000
支 出 合 計	21,790,000
本年度収支差額	0

平成26年度決算・平成27年度予算は平成27年 6 月28日の理事会で承認されました
お問い合わせは事務局へご連絡下さい

●クラブOBOG委員会 & 懇親会を開催

委員長 竹村 哲也 (88期)

6月27日(土)16時よりクラブOBOG委員会を開催し、15クラブ延べ22名参加のもと、各クラブの現状や課題報告について、活発な意見交換がなされました。17時過ぎからは場所を天津閣に移して懇親会へと移行し、上田同窓会長乾杯ご発声



のあと、各クラブ出席者全員から近況報告が和やかに行われました。委員長からトークリレー講師擁立・会報への広告協賛や同窓会費納入の声掛けのお願いがなされた後、笹川事務局長の中締めでお開きとなりました。会議や懇親会の場が出た様々なご意見の中で、クラブ共通の要望事項については、それらをとりまとめた上で、学校側に要望していきたいと思います。



●教育実習生報告

27年度教育実習生一同

私たちは5/22～6/12まで、母校である北野高校にて教育実習をさせていただきました。久しぶりの母校に帰ってきて懐かしい居心地と、新鮮な気持ちたちが交錯しながら、現役生と共に学ばせていただきました。

実習生は122-125期の11名で、卒業からそれほど時間が経っていないにも関わらず、先生という立場でみる母校の変化にははじめは驚くところが多くありました。しかしながら、実習日程を踏むごとに、現役生及び先生方の根底にある六稜魂は変わりなく受け継がれていっているのだと確信し、学校で働く教師という職業により強く興味を持つようになりました。

そこで、教師という職業について、より深く掘り下げたいと思い、昨年度教育実習生の先輩方が企画された教育イベントを今年も開催する運びとなりました。教職を志望していたり進路の1つとして迷っていたりする卒業生と、すでに教職につくなど、幅広い領域で教育に関わられている先輩方の交流の場を提供できたらと考えております。

つきましては、以下の日程にてイベントを開催いたしますので、ご興味をお持ちの方や、ご協力をいただける先輩方にはぜひともご連絡をいただけた



らと考えております。

日 時 2015年9月27日(日) 13時頃開始

場 所 六稜会館

詳細は決まり次第ご報告させていただきます。

また、開催にあたりまして、当日のイベントに関する打ち合わせを以下の日程にて行いたいと考えております。当日の参加不参加に関わらず、ご興味のある方はぜひお越しいただければと考えております。

日 時 2015年8月30日(日) 13時頃開始

当日のイベント及び打ち合わせに関して、ご参加いただける先輩方や、教職に興味をお持ちの方は以下までご連絡くださるようよろしくお願いいたします。

kitano_kyoushikai@yahoo.co.jp

73期 梶本興亜

111期 松岡信道

124期 杉山一希

トピックス

●観梅会(2月25日開催)

事務局



今年も観梅会が開催されました。開花は昨年が続いてやや遅れていましたが、薄曇りの中、今年は50期から107期まで、100名が集いました。11時に記念碑前に集合、記念撮影のあと、三分咲き位の梅の花を楽しみました。ジョウビタキ、ウグイスが飛び交っていました。

その後、89名が懇親会会場に移動し、野村正朗副会長(82期)の挨拶の後、最長老の阿部源三郎さん(50期)の乾杯の音頭で懇親会が始まり、先輩後輩や同期生同士等で友好を深めました。徐々に日差しもさし、会場のKKRホテル14階からの大阪城の眺めは素晴らしいものとなりました。午後2時前に南 尚三さん(72期)指揮の校歌斉唱でお開きとなりました。

●記念碑の会(4月20日開催)

事務局



北野中学創立記念日の4月20日に、例年より少ない19名の六稜生が、大阪府済生会中津病院本館正面前庭にある「大阪府立北野中学校跡記念碑」前に集いました。小雨の中、記念撮影をし、タクシーで十三に移動しました。

ホテルプラザオーサカでの懇親会には、50期

から67期の方たちが集まり、北野中学時代の思い出話で盛り上がりました。上田成之助会長(80期)も出席され、にぎやかな会となりました。

●第32回・岡山六稜会のご報告

足立 富郎 (82期)

「紫陽花(あじさい)」が花壇に映えています。観賞用としては西洋で品種改良された「ハイドランジア」が可憐な花を咲かせています。その花びらが土壌の酸度によって青から赤紫へと「七変化」する姿は昨今の日本政治を彷彿とさせます。

さて、今年も岡山六稜会(第32回)をメルパルク岡山において平成27年6月14日(11～15時)に参加者19名

(当日3名が欠席)で行いました。男性14名女性5名、年齢は57期(89歳)から117期(29歳)でした。まず、六稜同窓会事務局長による北野高校の近況報告がありました。部活動ではラグビーや柔道が部員減少で低調だった反面、大学実績では天王寺高校とのライバル意識がみられ週刊誌コピーでも東大・京大・阪大の合格者が拮抗しました。さらに岡山大には新たに3名が入学しました。続いて参加者による近況報告とカラオケを交え、談笑しながら友好親睦と情報交換をしました。

4年前の東日本大震災と福島原発事故を契機に岡山へ移住される家族が増えています。各種団体(ロータリーの主催)による「里山ハイキング(岡山市中区)」がありました。さらに自然災害が少なく、都市機能分散化の傾向で「岡山」が移住・移転の上位に選ばれています。自然と伝統に恵まれ、蒜山三座を望む真庭市では600年の伝統がある「クリの木」を素材にした「郷原漆器」や絶滅危惧種に指定された「ニホンウナギ養殖」に変わる「閉鎖循環(陸上養殖)方式」が盛んです。岡山は大和朝廷に匹敵する「古代吉備国」として栄え、その古墳群や鬼ノ城趾(総社市)などは歴史散策としても見処がたくさんあります。ぜひ岡山に来て「六稜会」を盛り上げましょう。





東京六稜会第58回総会が6月6日（土）、東京神保町の学士会館において開催され、172名の同窓生が一堂に会しました。

【総会】

総会は、野村恭史さん（96期）の司会進行で始まりまし。まず、志甫溥東京六稜会会長（66期）からご挨拶を頂戴しました。大阪から駆けつけて下さった来賓の皆様への感謝のお言葉、また、当番幹事期である96期への労いのお言葉をいただいた上で、最近自然災害等が各地で発生しているが、何か平常心を失うような出来事が起こったときでも同窓会という大きな輪で一体となって助け合っていくことが大切とのお話がありました。

次に来賓の方よりご挨拶をいただきました。本年4月に着任された向畦地昭雄北野高等学校校長からは、大阪府全域から生徒が集まるようになった校内の雰囲気やSGH（スーパーグローバルハイスクール）の取組などについてご紹介をいただくとともに、来年度からは普通科が廃止され文理学科に一本化されるとのご報告がありました。部活動の活躍ぶりについても、陸上部が走り幅跳びと3000m走において近畿大会出場を決めたこと、山岳部が府大会で優勝しインターハイへの出場を決めたことについてご紹介されました。

六稜同窓会の上田成之助会長（80期）からは、大阪と東京の連携をしっかりとしていきたいとお話に加え、同窓会の財政状況についてご説明があり、六稜会費の納入への協力をお願いがありました。

続いて、黒岩暎一東京六稜会事務局長（75期）より、会計報告とあわせて役員改選についてご提案がありました。会計報告では、会費の納入率が低いという課題はあるものの、寄附等によって黒字は維持しているとのこと説明でした。役員改選については、志甫会長から在任期間が長くなったため会長職を後進に譲りたいとの申し出を受け、常

任幹事会において協議した結果、新会長は現在株式会社東京金融取引所代表取締役社長を務めておられる太田省三さん（77期）にお願いしたいとのことでした。本総会において拍手をもって承認されました。また、松本邦宏（70期）、黒岩暎一両副会長の留任も、同じく拍手をもって承認されました。

太田新会長は、就任挨拶で、同窓会組織に期待される役割として、同窓生会員相互の親睦を図ることと母校の発展への支援の二つを挙げられ、今後これらの役割を十分に発揮するために財政基盤の確立と会員の積極的な参加をお願いしたいと述べられました。

その後、六稜同窓会笹川忠士（74期）事務局長から、太田会長には慣例により六稜同窓会副会長にご就任いただくとのこと説明がありました。

最後に、松本副会長から、東京六稜倶楽部の活動状況についてご報告がありました。

【記念講演】

本年は、京都大学大学院工学研究科教授の神吉紀世子さん（96期）に「文化的景観（Cultural Landscape）の保全と都市・農村計画」との演題でご講演いただきました。神吉さんは北野高校卒業後、京都大学工学部に入学され、同大学院に進学、97年には京都大学博士（工学）を取得され、現在に至っております。

講演では、まず「文化的景観」の概念が解説されました。文化的景観は、見た目上の美観ではなく、「環境」と「人の営為の影響」により形成される「地域の成り立ち」であることを、熊本県の通潤用水を例にわかりやすく説明されました。また、文化



的景観の保全は、都市計画・農村計画制度だけでできるものではなく、地域社会とともに、保全と発展を両立するプログラムを作成・実践し、推移を評価する、持続的な取組が重要とのことでした。

実践プログラムの策定については国際的な協力が可能とのこと。一例として、インドネシア・ボロブドゥール地域の文化的景観保全と地域づくりの取組が紹介されました。

重要文化遺産としてのボロブドゥール遺跡周辺はもとより、地元住民がまとまりのある地域として意識する周辺の農村地域から広く参加し、地域全体を守っていく意識を醸成しながら展開してきた実践活動が具体的に説明されました。

そのような取組を大阪府泉佐野市の日根荘大木地区でも実践中とすることで、国内制度の活用のあり方も交えて紹介されました。

文化的景観としての価値をどこに見いだすのかは、通常はなかなか気づかない点にあることが神吉さんの説明でよくわかりました。国内外の様々な地域を訪問したとき、そんなことを考えながら訪れた土地を見て回るのも面白いのではないのでしょうか。

【懇親会】

懇親会の司会は、平田倫子さん（96期）、山内活也さん（96期）が担当しました。

総会でご挨拶くださった向畦地北野高校校長、上田六稜同窓会会長はじめ来賓の皆様〔（北野高校出口学教諭（94期）、千種康一六稜同窓会広報委員長（88期）、徳岡浩二六稜同窓会総務委員長（92期）、上松誠六稜同窓会FR委員長（112期）、笹川忠士六稜同窓会事務局長（74期）、久保田静六稜同窓会事務局次長（73期）〕のご紹介ののち、代表して出口教諭と笹川事務局長よりご挨拶をいただきました。鏡開きでは、向畦地校長、太田東京六稜会会長、上田六稜同窓会会長、千種広報委員長、塚本涉若手交流会幹事（111期）、田中真由子当番幹事（96期）が登壇、「よいしょ！」の掛け声で勢いよく木槌が振り下ろされました。続いて、出席者中最年長の先輩であり、東京六稜会顧問でもある大山利雄様（56期）に乾杯のご発声をいただき、懇親会がスタートしました。

しばらく歓談が続いた後、最初のアトラクションとして当番幹事が用意した「北野の常識多数決ゲーム」が行われました。設問について連想する内容をチームごとに回答してもらい、同じ回答のチームの数だけ、その回答をしたチームに得点が

入るルールです。

結果、同点首位となった3チームに、最後の「十三名物といえど？」という設問で最多数の回答となった十三・喜八洲総本舗の酒まんじゅうが賞品として贈呈されました。この酒まんじゅうは大阪在住の96期生が当日の朝、大阪で調達してくれました。

ゲームの後は、若手交流会幹事の小山真澄さん（111期）、塚本涉さんの司会による新会員、学生会員を紹介する若手アワーのコーナーです。新会員2名を含む、125期、126期のフレッシュな顔ぶれ（125期の佐々木一平さん、芦崎友里絵さん、空元香安莉さん、126期の三輪春奈さん、大下理沙さん、田村真琴さん、本田彩加さん）が紹介され、それぞれが現役時代の所属部等を話したところ、当該部のOBの皆さんを中心に盛り上がっていました。

続いて、87期の田中和明さんによる東京六稜会の歌のお披露目に移りました。ご夫婦で創作された歌曲で、田中さんの東京六稜会への熱い思いがひしひしと伝わる熱唱ぶりでした。

懇親会も盛り上がりを見せる中、いよいよフィナーレを迎えるときとなりました。まずは、当番幹事の引き継ぎ式があり、96期代表幹事の村井正親から97期を代表して坂口誠さんへ幹事の印となる櫛が引き継がれました。最後は、懇親会の締めくくりとなる校歌斉唱です。今年のエールは東京六稜会の歌をご披露いただいた田中和明さんをお願いし、簗原律子さん（96期）のピアノ伴奏によって、出席者全員がそれぞれの思い出を胸にしながら校歌を力強く歌いました。



以上で、第58回東京六稜会総会・懇親会も無事お開きとなりました。今年も世代を超えて、青春時代に六稜魂を学んだ者同士の絆を確かめ合う貴重な場にしていただけたのではないかと、当番幹事として感じております。来年第59回総会・懇親会は6月18日（土）開催予定です。今年以上に多くの同窓生に参加いただき盛会になりますよう、96期としても来年の当番幹事である97期の皆さんをサポートしてまいります。

最後になりましたが、北野高校関係各位、六稜同窓会・東京六稜会の皆様、ご多忙の中遠方からもお運びくださった参加者の皆様に、心より御礼を申し上げて、報告とさせていただきます。

東京六稜倶楽部

<http://rikuryo.or.jp/tokyo/rikuryo-club/>

日 時◎毎月(第3)水曜日
11:00開場 11:30開演(約2.5時間)
会 場◎ライオン銀座クラシックホール
(銀座ライオン7丁目店6F)
会 費◎2,000円(ランチバイキング付)
主 催◎東京六稜会
幹 事◎牧 武志@73期

9月16日 「色彩のおはなし」
第153回 樋口徹雄さん@75期
(元関西ペイント(株)取締役 色彩研究所長)

10月21日 「演題未定」
第154回 釜江尚彦さん@69期

**あなたのショッピングが同窓会への寄付になる！
ご存じですか？**



一度、**六稜Web**を経由して amazon.co.jp で
ショッピングした場合、購入代金の数%がアマゾン社から六稜同窓会へ「紹介料」名目で支払われます。ぜひ、ご利用・ご協力ください！
(書籍以外の商品でもすべて有効です)



←いますぐクリック

六稜文庫 (6月末までのご寄贈受付分)
<http://www.rikuryo.or.jp/activity/books/?p=3>

『トマス・ハーディと風景』 伊藤佳子(75期)
『孔子と魯迅』 片山智行(64期)
『自叙伝風 うた道をゆく』 岸本嘉名男(68期)

ご寄贈ありがとうございました。

六稜カルチャー講座

日 時◎毎月 第3 / 第4 金曜日 14:00～
会 場◎六稜ホール(六稜会館3F)
費 用◎会館維持協力金500円
※お問い合わせは…同窓会事務局まで

※1:7月の講座が台風で休講となりましたので
その代わりに10月が新たに設定されています。



「世界史の旅」
佐々木利昌先生

平成27年
9月18日(第3金曜日)
10月9日(第2金曜日)※1
11月20日(第3金曜日)
平成28年
1月15日(第3金曜日)
3月18日(第3金曜日)



「英文学の名作の旅」
佐野哲郎先生

平成27年
10月23日(第4金曜日)
12月18日(第3金曜日)
平成28年
2月26日(第4金曜日)

※予定は変更になる可能性があります。直前に六稜Web等でご確認ください。

六稜トークリレー

<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>

日 時◎原則、毎月(第1)土曜日 ☆印は第2土曜開催月
13:30開場 14:00開演(約2時間)
会 場◎六稜ホール(六稜会館3F)
※1Fロビーも同時使用可
会 費◎500円(お飲み物を準備しています)
主 催◎六稜同窓会
共 催◎各期同期会 or クラブOB/OG会など

9月5日 「太陽電池のキホン」
第133回 佐藤勝昭さん@72期(東京農工大名誉教授・
(独)科学技術振興機構(JST)研究広報主監 兼 研究開発戦略センター(CRDS)フェロー)

☆10月10日「NHKドラマ10「サイレント・ブア」の生まれた町～
第134回 豊中のコミュニティ・ソーシャルワーカーの実践から」
勝部麗子さん@94期(豊中市社会福祉協議会 事務局

11月7日 参事 兼 地域福祉課長・CSW(コミュニティソーシャルワーカー))
第135回 「ガラケーの成功と失敗から日本の情報通信
産業の将来を考える」
古谷之綱さん@82期(東京工業大学特任教授)
12月5日 「ウクライナ情勢について～危機の背景と
第136回 実態、解決の見通しについて」
坂田東一和さん@79期 (前ウクライナ大使)

2016年
2月6日 「(演題未定)」 ※土工学・ダムの専門家
第137回 竹林征二さん@74期(風土工学デザイン
研究所 理事長)

3月5日 「(演題未定)」 ※リウマチの専門医
第138回 橋本 淳さん@89期(国立病院機構
大阪南医療センター 免疫疾患センター部長)

4月2日 「(演題未定)」 ※日本古代史専攻
第139回 米原永遠男さん@77期 (大阪歴史博物館館長)

六稜トークリレー FAQ (Frequently Asked Questions)

催事委員会より

記念の集合写真はどこで入手できますか？

講演後に講師を囲んで参加者全員で撮る集合写真。フラッシュが
光らないことでも有名ですが(笑)、六稜Web(六稜同窓会ホーム
ページ)もしくはFacebookの「六稜トークリレー」のページに
掲載しています。ハイビジョン品質ですので、ご家庭のインク
ジェットプリンターで写真印刷できます(写真用の用紙を推奨)ほ
か、コンビニや電気店の店頭に置かれている写真プリンターでも
簡単に印刷できます。もちろん、町の現像ラボに持ち込んでいた
だいても写真に焼いてくれると思いますが、どうしても方法が分
からない・面倒だ…という方は催事委員までご相談ください。実
費にて写真のプリントを承ります(次回以降のお渡し)。

トークリレーの告知媒体を教えてください。

六稜会報(毎年2月と9月の発行)に掲載されるほか、六稜Web
およびFacebookでも随時、最新情報をお伝えしています。また、
電子メールでも(同期会MLを通じて)約1ヶ月前にご案内をお
送りしています。さらに高校の構内にも大判ポスターを2箇所、
生徒のHR教室すべてにチラシを掲示するようにしています。

招聘して欲しい講師がいるのですが。

ぜひ、催事委員までお知らせください。どんな著名人でも(北野の
卒業生でさえあれば)何とか交渉してみます。

催事委員になってみたいのですが…シンドイですか？

トークリレーは原則として毎月の開催(1月を除く)ですので、や
り甲斐のあるボランティアではありません。なるべく負担感の無い
ように、日々の連絡はMLで、委員会ミーティングも講演当日(講
演終了後)に行うことにしています。

催事委員にはどんなシゴトがありますか？

業務の内容は多岐にわたります。参加者の受付、茶菓の提供(買
い出し・準備・提供・片付け・ゴミ捨て)、講演記録(ビデオ撮影・
写真撮影)、講師との折衝、講師の推薦(決定は委員会に諮りま
す)、併設展のある回はその設営や撤収のお手伝い・展示中の
見張り番などもタスクになる場合があります。書き出すと実に大
変な業務のように思えますが(実際、大変なのですが)、現状は(お
そらく)世話好きの方が集まって、和気藹々とこなしています。

わたしは催事委員にならなくてもいいですか？

そんなことはありません。委員の人数が少ないと(それだけ交替
要員が居ないこととなりますので)義務感が重荷になってしまう
可能性があります。ぜひ、ご興味・ご関心の方は、お気軽に委員ま
でお声掛けのうえ(年に数回でも結構ですので)、ご一緒にトーク
リレーを盛り上げましょう。



▲第124回(講師：阪田雅裕さん@74期)の記念写真



▲六稜Web「六稜トークリレー」ページ
<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>
※済んだ回の情報につきましては、
「トークリレーの殿堂」をご覧ください。



▲Facebook「六稜トークリレー」ページ
<http://facebook.com/rikuryo/>
※一度「いいね!」していただければ、新着
情報の度にお知らせが届きます。

▲MLmastersを通じて
電子メール配信される期
※電子メールが届いていない方は
催事委員会までご連絡ください。
※上記以外でMLを運営されている期が
あれば催事委員会までご連絡ください。



▲ロビーで受付をしながらモニターでホール内を見る委員。
遅れて来る人が途絶えたらホールに入って貰って構いません。



▲この方たちの尽力無しには、今のトークリレー・クオリティは
維持できません。どうか志ある方はご一緒にご参画ください。

2015年上半期 FR委員会活動報告

FR委員会の「FR」とは、「Fresh Rikuryo」の頭文字をとったもので、20代30代の六稜生を中心とした様々なイベント活動を主に行っている委員会です。2015年2月～7月のFR委員会の活動報告です。

●2/21開催「女性のキャリアを考える～仕事、結婚、出産、そしてオトコ～」

2月21日に六稜会館で、女性限定イベント「女性のキャリアを考える」を開催しました。女性のキャリアは結婚や出産など特有のライフイベントがあり、仕事や家庭とのバランスをとることに不安を覚える方もたくさんいらっしゃいます。そこで、就活生や社会人1,2年生を対象に、30代のちょっと上の先輩に「仕事と結婚（出産）とどのように向き合ったのか」「ライフイベントで変わる、自分のキャリアへの価値観」などをテーマに交流イベントを行いました。今回は初めての開催で、30代の先輩3名と就活生・社会人1,2年生6名の参加でした。



少人数ながら活発に質問が飛び交い、笑いの絶えないイベントになりました。今回のイベントにより、職種によってライフイベントの捉え方の違いがより明らかになり、もっといろんな方の意見を聞きたい、今後の人生の参考になった、などの感想が聴けました。一部の方はイベント終了後も十三のミスドでさらに交流を深められたようです。

●3/28開催「127期新人幹事歓迎会」

3月28日、本年3月に本校を卒業した新人幹事を迎えて、新人幹事歓迎会を開催しました。恒例の自己紹介から始まり、同窓会の活動内容説明や懇親会を行いました。最初は先輩方を前に緊張していた新人幹事たちでしたが、徐々に慣れてきたのか笑顔が溢れるようになりました。今後もFR委員会は彼らのバックアップを行いつつ、若手の活性化をしていきたいと改めて感じました。

●5/2開催「行列のできる就活相談所2015&若手交流会」

5月2日、8回目となる「行列のできる就活相談所&若手交流会」を六稜会館で開催しました。今年は経団連が発表した就職活動時期に合わせ、5月に開催しました。他の就職活動イベントと重なってしまったこともあり、参加人数は40名程度と例年よりは少なめでしたが、内容の濃いイベントになりました。

行列のできる就活相談所

今回は、テーマごとにグループに分かれてグループワークを行いました。参加者からは、ES（エントリーシート）や面接のポイントがわかった、この春から働き始めた社会人の方の話を聞き、就活の進め方がより具体的にイメージできるようになった、との声が聞けました。就活時期が遅くなって1年目の就活生ならではの悩みが多かったようですが、先輩方と様々な話ができて、有意義な時間を過ごせたようです。

若手交流会

今までは、1つのテーマについての講演やパネルディスカッションを行っていましたが、今回は趣向を変えて、参加者を各グループに分け、少人数で自由テーマのフリートークを行いました。様々な業種・期の方が集まることで、いろいろな話ができた、と好評でした。また、子育て中の女性も多く集まったことで、子どもの情報交換の場にもなったようです。



クロストーク

例年は、「業種ごとに先輩ブースを作り、そこへ就活生が行く」という形をとっていましたが、今回はブースの作り方を変え「海外展開をしている企業」「地元密着型企業」「産休・育休経験者」などというブースに分けました。2月に行った女性のキャリアイベントのような話ができていたブースもあり、海外での経験をアツク語っているブースもあり、と例年とは異なる盛り上がりを見せました。やはり、業種別の話も聞きたい、との声もあり、次回からは業種別・テーマ別を織り交ぜたブース展開を考えています。

東京六稜会、若手コミュニティ

地元大阪を離れて、関東で進学・就職している六稜生は少なくはないものの、それぞれ別の大学や企業で、互いの存在を知らないことが多いです。卒業期や現在の所属を超えてつながることができる、交流の拠点を つくるために発足させたのが、東京六稜会の若手コミュニティです。Facebook 上でも『東京六稜会若手コミュニティ』としてグループを作成し、登録者数は今年100人を超える規模となりました。

●2015年上半期 活動報告

2015年の上半期には、3月と6月の2回の交流会を行いました。東京六稜総会後の二次会は恒例となっており、今年も6月6日の第58回総会後には学士会館近くにて、3月は新宿にて20代・30代を中心に開催しました。たかが飲み会、されど飲み会。やはり六稜生は皆、情熱的な人が多いので、ワイワイ集まる単なる飲み会のなかでも、お互いの仕事の話や、大学の専攻の話など打ち込んでいることについて熱く語り合います。それは異業種交流会であり、進路・就活相談又は恋愛相談でもあり、濃い時間を過ごすことができました。特に就職を考える学生にとっては、採用活動という公の場には出てこない、リアルな情報に触れることになったようです。互いに刺激を受け、気付きを得たり、アドバイスしたりされたり、元気をもらったりする場として機能してきていると感じます。

まだ発足して3年ですが、イベント開催の数と種類を増やし、交流の活性化を目指しています。昨年に続き、今年もお花見をしたかったのですが、今春、雨続きだった東京の桜はあっという間に満開になり、お花見の計画が間に合わなかったのが、来年はぜひ開催したいです。その他、工場見学や寺社巡り、バーベキューやスポーツ会などの課外活動を取り入れることも検討しています。また、各方面でご活躍の先輩方の経験談をお話いただく講話会等、世代を超えて交流する場もつくっていききたいです。

関東に住んでいても、地元大阪と北野が好きな仲間です。ぜひ、今後の東京六稜会若手コミュニティをさらに盛り上げていきましょう。



FRのイベント情報では、六稜WEBやFacebookにて順次発表していきます。
また、FR委員会で一緒に活動していただける方も募集しています。興味がある方は、ぜひご連絡ください。
fresh@rikuryo.or.jp

Party Reports

●平成27年度六稜60期会総会報告

岡田 和夫 (60期)

本年度の総会は、5月13日(水) ウェスティンホテル大阪で開催された。昭和17年に300名でスタートした我々60期生も80歳台の半ばを過ぎて、不明者24名、物故者162名(本年5月現在)、残った者の中には“今後は連絡不要”の人もあり、それ以外の84名に案内状を出したが一旦出席の返事をしながら体調不良で取消す人も複数あって、結局、出席者は生島、井上(喬)、岩井、大岩、大北、太田(元)、大西(啓)、岡田、奥野、上仲、神畠、川井、河野*、喜多、渋川、高畠、竹川、中田、中谷、中原、西岡、西村(一)、福島、野田、三島、山崎、山田(茂)*、山田(文)*と本人28名(*同伴者)の会合となった。

開会の挨拶と、昨年総会后亡くなった尾形、木内、塚、辻、富田の諸君への黙祷の後、学年理事の大西啓君から本会の会計報告および六稜同窓会の現状、事業活動、会費納入状況等、特に財政難の問題について報告があり、60期会から若干の寄付をしたいとの提案に対し、異議なく了承された。

懇親会は、野田定君による乾杯の音頭で始まった。(野田君は、同期であり乍ら昭和20年3月の大阪大空襲で焼夷弾により全身に大火傷をうけ、九死に一生を得たが、年余に亘る入院加療のため61期となり、今も残る戦災の後遺症をおして出席)今回、会食は座席を固定せずビュフェ形式とし、多くの旧友と接触し易いように試みた。齢のせいか座り込んでの会話が多かったが、飲み物、食べ物選択も増えて好評とみえた。

予定の2時間もあっという間に過ぎ、三島君の「難波御堂」の難波は「ナンバ」と読むとの『北野

百四十年』引用で、我々の時代の校歌を斉唱、次年度幹事を太田君に託し、再会を約して解散した。

●六稜六四会の集い

白藤 純嗣 (64期)



平成27年4月7日(火) 12:00~14:30

ホテルグランヴィア大阪 鳳凰の間

北野高校を卒業(昭和27年)して60年目の平成24年を区切りに、定期的実施してきた六四会総会を、未練を残しつつ終了した。あれから3年、何処からともなくやはり淋しい、同期会を再開しようとの声が出てきた。有志だけでも集まって格式張らない同期会を開催しようということになり、“善は急げ”で、急きょ幹事有志が集まり、4月7日にホテルグランヴィア大阪で開催することを決めた。会合の名称を「六稜六四会の集い」と改め、50人の参加を予想して準備を進めた。蓋を開けてみると、東京方面からも多数の参加があり、60名の参加があった。

椅子席の各テーブルに料理が配られるという高齢者向きのバイキング形式で会場が準備され、幹事の開会の挨拶、足立会長の発声による乾杯で会が始まった。卒業以来、初めて顔を出した希少種の人もあり、久しぶりに互いの近況を話し合い、高校時代の懐かしい話題に時間を忘れ、和気あいあいの中に会が進められた。幾人かの人から近況や東京六四会の様子が報告され、大いに盛り上がった頃、幹事より「来年も同様の同期の集いを開催しよう」という提案がなされ、全員の拍手で賛同された。傘寿を超えた我々であるが、顔を合わせた瞬間、懐かしい高校時代に戻れる同期会の楽しさを満喫して、再会を約してお開きとなった。

付記：次回予定が「六稜会報」の同期会予告欄に掲載されています。



●六稜67期卒後60周年・少し早めの傘寿の会

日高 穂 (67期)

私達は去る4月25日(土)、六稜同窓会館及びホテルプラザオーサカに於いて「卒後60周年・少し早めの傘寿の会」を開催いたしました。2年前の喜寿の会に引き続き今回も福田博造先生のご出席を賜り大変光栄に存じました。先生は今年90歳になれましたが今でも豊饒となさっておられ、本当に頭の下る思いでございます。

さて今回は318名の方にご案内を差し上げることが出来、そのうち210名余の方からのご返事があり、結果出席者は96名となりました。

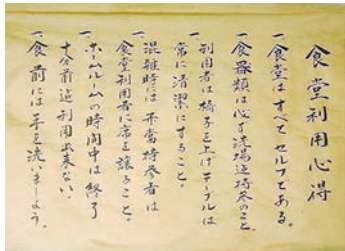
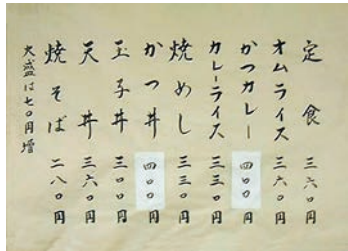
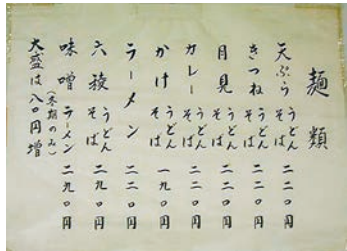
恒例により同窓会館において先ず福田先生のご挨拶を頂戴し、次は入院中の羽尾清さんに代わって池田正澄さんの一言と、今は亡き同期生達への黙祷を捧げることからスタートいたしました。その後先生にお入りいただいたのクラスごとの写真撮影、次はプラザオーサカ写真室での全員の記念撮影となりました。今回は人数が多いため、ふた組に分けて撮影し一枚に仕上げるという工夫を写真家林俊夫さんがやって下さいました。結果は皆様ご覧の通り立派に仕上がっております。写真の技術も進歩しているようですね。

プラザオーサカ19F・淀の間では神宅寿昭さんの乾杯の御発声の後、お食事をいただきながらの歓談、今回の話題は今後この同期会をどのようにしていくかということでしたがクラスごとのテーブルにてそれぞれ意見を出し合い、後日クラス代

表の世話人会で討議するという結論に達しました。まあ元気でさえあれば又2年後位全員が80の坂を越した頃に皆で協力し合って出会いの場を設けることが出来ればと思っております。

早いもので卒後60年、あの学校の校庭から十三の駅あたりまで、まだ何の建物もなく見渡せていた時代、旧校舎のレンガの壁、林校長や諸先生方、私は断郊競走のとき上靴のような靴で走ったため親指のつまめがはがれてしまったこと—これは今のうちにちゃんとした運動靴などまだ手に入らなかった時代だった故ですが—懐かしい事柄が走馬灯のように駆け巡ります。そしてあらためて亡兄の勧めで入ったこの北野高校が今でも私の人生にすべてかわかり、諸先輩方や同期生、後輩の皆様のご活躍をいつも誇りに思える幸せをかみしめております。お開きの前、今回も面白い替え歌で座を持ち上げてくださった下房道子さん、校歌斉唱のときにはいつも先導して下さる橋本和子さん、御両名にもお礼を申し上げたいと思います。尚後になりましたが、今回の開催に当たって様々なご協力をして下さいましたクラス代表・世話人の皆様本当に有難うございました。

少し世の中の流れが気になります昨今、この平和を維持するために、過去の戦争を少しでも経験した私達は「二度と過ちを繰り返さない」その努力をしなくてはと思っております。では67期生の皆様、残念ながら今回ご参加いただけなかった皆様、そしてご参加くださった皆様、又お会いいたしましょう！

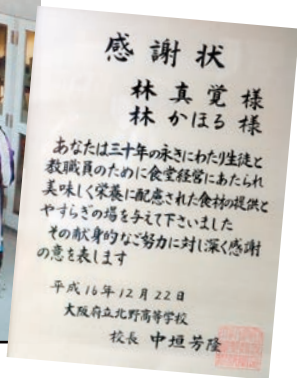


のパートさんに、先生方の好み(分量等)や気性を教えてもらって重宝したそうです。自分が美味しいと思うものを食べて貰いたいという気概で…コストは度外視で作っていたそうです。

部活動をしている生徒にとっては、食堂は放課後も毎日通う場所でした。夕食前とはいえお腹は空いており、うどん、アイスクリーム、フローズンヨーグルトなどをお腹に入れ、おじさんと一言、二言話して帰る…それが楽しみであったと思ひ出されました。

夏休みには、入れ替わり立ち代わり校内合宿が行われます。バレーボール部、バスケットボール部、野球部、水泳部、卓球部…。ラグビー部の播磨や船坂峠での合宿には、食事当番としてご家族連れで同行されました。〈毎日三食を食堂で用意していただきました〉〈通常の部活後にも何かとサービスして貰っていたけれども、合宿でおちゃんと親しくなった〉〈普段のメニューと違って嬉しかった〉など、合宿を通じて食堂のご夫婦への感謝の気持ちがより強くなったことが、多くの方のコメントよりわかります。バレンタインデーに手作りチョコを渡したクラブもありました。

お世話になったのは、生徒たちだけではありません。電車がなくなるまで十三で飲み歩き、おじさんのご自宅に泊まった先生は一人や二人ではなかったとか。また、クラブの同窓会だけでなく、六稜同窓会の総会(懇親会)も食堂で催された時期があり、そのオードブルの準備のために、遠方への仕入れや徹夜の仕込みなど、尽くしてくださいました。



北野のために30年間(時には24時間?)働いてくださった林さんご夫妻です。修学旅行に行った生徒からお土産をもらった思い出や、卒業後も続く、生徒や先生との年賀状のやりとり。手作りの無農薬野菜を毎年送ってくる卒業生もいます。お子さんの家庭教師だった卒業生には、今も医師として診察して貰っているそうです。

北野の食堂をお辞めになるとき、当時の中垣校長から感謝状が贈られました。たくさん生徒が集まり、林さんご夫妻の退職を惜しみました。また、111期有志の取材レポートが下記に掲載されていますので、ご興味の方はご参考まで。

<http://111kitano.fc2web.com/syokudo/syokudo.htm>

食堂は、校内でもリラックスできる場所の一つでした。食堂に行けば、おじさん、おばさんがいつも笑顔で迎えてくださる。それが日々の原動力になり、今日に続いている。林さんご夫妻にお会いし、改めてそう思いました。そんな高校の食堂は、他にはないでしょう。“Tearoom”と呼ばれた理由は、そこにあるのかもしれません。

※取材にご協力いただきました林さんご夫妻、食堂アンケートに回答をくださった学年理事をはじめとする同窓生の皆さま、そして、お忙しいなか時間を割いていただき、史料を提供いただいた図書室の先生方に、心よりお礼申し上げます。

【アンケートにご協力いただいた期の方々】
68期、70期、75期、77期、79期、85期、88期、93期、96期、99期、102期、111期。とくに、70期からは16名もの方々からご協力いただきました。ありがとうございました。

Party Reports

●69会 喜寿祝い同窓会 3月21日 100人の仲間が大集合

稲森久彦(69期)

昨秋の「収穫祭」で、卒業60周年同期会までに「喜寿祝いの会」をやろうとの提案があり、会場は関西文化サロンで平成27年3月21日に開催と決定。早速、同期のメーリングリスト「69cc」と「69会報」にて案内しました。

参加申し込みが殺到しましたが会場の広さの関係で100名で打ち切りました。

12時に開会。今中先生のご挨拶に始まり、菅君の話・平島君の卓話に続き、当日が誕生日の門坂君の音頭で乾杯し会食が始まりました。

中には60年ぶりに再会した方も多くあり和やかに会が進められ、楽しい会食となりました。参加者全員に卒業アルバムからの写真入り名札をつけてもらい話が弾みました。

各種行事について、釜江君から毎月実施の「関東歩く会」、門田君から同じく「関西歩く会」(今年は合同白山登山計画)、上原さんから女性方の「きらら会」、中田君から「69cc」について報告がありました。他に余興としてサッカー部OBの詩吟や、杉井君の手品の披露等もありました。

既にあの世に旅立った85名の我が69期同期生たちの供養のためと現生の皆さんの健康を願って献杯し、最後に菅君のリードで校歌斉唱を1番から5番まで大声で歌い、これで「喜寿の会」は無事に終わりましたが、まだ話し足りない人が多く、50名が別室での2次会を楽しみました。

●70期東京同期会開催

漆戸啓二(70期)

70期は同期会を毎年大阪は10月、東京は桜のシーズンの3月に開催していたが、行事の多い3月は避けて、の声に本年は幹事の独断で5月13日(水)に開催した。会場は東京都指定名勝庭園のひとつ、「清澄庭園」内の「涼亭」。江戸時

代の豪商紀伊国屋文左衛門屋敷跡の一部、享保年間下総関宿藩主久世大和守の下屋敷、明治になって岩崎弥太郎家三代に亘って整備された「回遊式林泉庭園」。メンバー90名のうち、24名(男性19名、女性5名)が参加。ところが5月には珍しく台風が関東直撃の気配をみせ、2・3日前から幹事をヤキモキさせたが、幸い上陸せず南の海上を猛スピードで通り過ぎ、当日は抜けるような快晴で暑いくらい。

新緑の庭園をゆっくり散策したあと、池に突き出した27畳のゆったりした座敷で13時きっかりスタート。「深川御膳」を前にビールと冷酒、山本幹事が準備した赤ワインを飲みながら、10年ぶりに参加された方など、各自趣味や病気のことや孫のことなど近況を話し、3時間歓談した。邸内は禁煙のため、数名の喫煙者には苦行だったようだ。

10月下旬に恒例の「芋煮会」を行うこと。次期幹事を6組の森川君、谷村さんをお願いした。園内はカラオケはもちろん歌を唄うことは禁じられているが、恒例の校歌斉唱だけはOKで声高らかに歌って会を閉めた。園内で記念撮影をして、全員「後期高齢者」の仲間入りをしたので、「キョウイク」(今日行く)「キョウヨウ」(今日用)を大切に、健康に留意して来年の再会を期して、解散した。



●77期卒業50周年記念同窓会報告

飯田毅(77期)

今年は卒業して50周年という節目に当たる事もあり、77期では初めてであろう100人超えを目指し関係者で勧誘等に努め、結果として121名の参加数を得て、5月30日(土)12時半~ホテルグランヴィア大阪にて盛大に催された。米国カリフォルニア、北海道、関東、愛知、福井等、遠方からも多数の参加を得た。

卒業以来、50年振りという方も多く、会が始



まる前から会話が絶えず、幹事団としては盛り上がるのは大いに結構なことだったが、出だしから会場の照明を全部消さないと会を始められない位、賑やかで熱気があった。会は定例通り、開会宣言から始まり、物故者への黙祷、乾杯、お食事タイムを経て、東京活動報告がなされ、その後、同期の藤田充也氏による特別講演「検察の肩のこらないよもやま話」へ。講演者は長年勤めた検事であり、刑務所での運動会、ヤクザの刑事事件答弁、同窓会に纏わる不倫の話など日頃聞けない面白いお話が一杯で場内は爆笑の渦だった。

ついで、同期の岡村隆久画伯による似顔絵コーナーでは、似ている似ていないで盛り上がり、高校時代の貴重な映像のスライド映写で当時を懐かしみ、より詳細バージョンのDVDの紹介・販売と記念文集「星霜50年」発刊（同期全員に配布）の話、更には Skype で千葉房総の同期との対話、お世話になった方への感謝状贈呈など盛りだくさんな催しが続く、元応援団の福田稔氏のフィナーレエールとともに校歌斉唱で1次会を締めくくった。継続した2次会も含め、アツという間の5時間半で名残惜しい限りでした。

●第80期同期会（やっとう会）の報告

桂 保 子（80期）



私たち80期の同期会の愛称は〈やっとう会〉と申します。「元気で無事にやってるかい？」の意味合いと80の訓読み（？）を捩じっての名称。今年の「やっとう会」は7月4日（土）JR大阪駅から徒歩1分のホテルグランヴィア大阪にて午後5時から開催され、60名の懐かしい顔が集いました。

上田成之助さん（9組）の挨拶から始まったが、「年会費を納めてください」との何人かの耳には痛い言葉に苦笑の零れたテーブルも。そして逝ってしまった40人に黙祷をして、いよいよ乾杯！

今年は全員がもう65歳か66歳。そろそろ自由時間が増えて来た人も。6テーブルそれぞれで話が盛り上がっている様子。今年初めて同窓会デビューの人、遠方からの人、現役の人、リタイアの人など、実にそれぞれの人生、それぞれの表情。さまざまな人生が垣間見え、同窓会は懐かしく且つちょっとナイーブに人生を振り返らせてくれる。

会の後半はビンゴ大会。木下ファーム（3組）からたくさんの野菜が、またお手製のショールや電化製品等も数人から提供してもらい、ほぼ全員にビンゴ商品が渡った。今年は会の開始前に〈新装大阪駅の探訪〉なる企画もあったが、もう一つの目玉企画、それは男性3人が芸者さんの衣装でワルツ（？）を披露というものがあり、大いに盛り上がった。

最後は校歌斉唱。そして会場いっぱいに広がったのフォークダンス「ジェンカ」で締めくくった。元気で皆さん、また来年お会いしましょう。

●西82期同窓会報告

田 中 俊 明（82期）



日時：2015年5月30日 午後5時より

場所：リーガロイヤルホテル大阪

出席：98名

1970年3月、まだ大学紛争が収まらない時に卒業した私達が、45年の月日を経て再び集いました。前回2010年以来5年振りの同窓会です。

今回は、当時在籍されていた先生方にも出席をお願いし、藤尾直正先生・野々村博先生・中野祐二先生・田中秀和先生にご臨席を頂きました。西

亨君の司会のもと、幹事代表の挨拶・乾杯と続き、先生方からも思い出話等を披露して頂き、話が弾むにつれ、それぞれの顔が高校生時代の顔に戻っていきました。

私達の中で、現役で大学に合格した者は、入学式は5月頃、授業開始秋以降というケースが多かったと思います。大学紛争は機動隊の導入などもあって平静化されましたが、やはりそれぞれが時代の変動を感じる時期でした。

そこで、菅野耕一君が監修したクイズに全員が挑戦しました。

当時の社会状況や母校に関する問題に、参加者全員が挑戦しました。

最後はメインイベントのフォークダンスです。懐かしい「オクラホマミキサ」の調べに乗って、最初は少し戸惑いもありましたが、慣れるとともに、あの甘酸っぱいときめきが湧き上がってきました。

今後は頻度を増やして開催し、元気に再開することを約束して閉会しました。

佐伯祐三つれづれ草

事務局長 笹 川 忠 士（74期）

この程60期の太田元治氏より「佐伯祐三全画集」(昭和54年朝日新聞社発行 限定1200部のうちの374番 定価10万円)を寄贈いただきました。同氏はかつて佐伯祐三の存在を教えてもらった先輩からの形見として本画集を贈られ長年所蔵してこられました。近年仕事をリタイアされたのを機に同窓会への寄贈を決意されたとのことです。この画集はこれまでに出版された佐伯の画集のなかでは最も充実したものと言われています。ありがとうございました。

ところで佐伯祐三の作品の最大の所蔵者は大阪市だということをご存じでしょうか。大阪市はバブル期に中之島に近代美術館を建設することを計画し、国から阪大跡地の一部を建設用地として購入し、絵画についても大阪市民近代美術館設立準備室を設置して大量の作品を収集しました。そのなかで戦前のお店の実業家であり

美術品コレクターでもあった山本發次郎の佐伯祐三コレクション42点を遺族より寄贈を受けて、一挙に日本最大の佐伯祐三作品所蔵者となった訳です。ところが美術館建設の方はバブル崩壊により予算がつかず計画が頓挫したため、膨大なコレクションは一時期出光美術館に寄託されていましたが、ここも閉鎖となったため現在は住友倉庫に眠っています。その後美術館建設の目的で国から買った土地に予定通り美術館が建設されないことから、国に多額のペナルティを払わなくては行けない事態に陥りました。そこで橋下市長がやむなく建設のゴーサインを出し計画が動き出しました（その間天王寺の市立美術館を統合するかどうかで紛糾しましたが、最終的には二館並立という結論となりました）。大阪市の新美術館整備方針によりますと、美術館の開館予定は平成32年とのことです。佐伯ファンにとっては待ち遠しい限りです。＜因みに、佐伯祐三画伯は六稜30期…大正6年3月卒業です＞

初めての同期会

●125期第一回同期会報告

浦田 悠 理 子 (125期)



2015年 1 月10日（土）に125期生は卒業後の初めての同期会を六稜会館にて行いました。男女の同窓会理事・副理事が 4 人とも神戸大学だったため、大学の食堂で何度も集まり、成人を迎える節目の年に北野生でも集まりたいと考え、この同期会を開催する経緯に至りました。

当日の参加人数は230名ほどでクラスごとに出席率のばらつきはあったものの多くの同級生たちに再会することができました。成人式前ということで地方に進学した友人たちも帰省しており、久しぶりの再会にみな途切れることなく話し続けたように思います。受付を終わらせ会場に入るやいなや、「ひさしぶり！」「今何してんの？」などの声が飛び交い会場内はガヤガヤととてもにぎやかでした。

同期会では立食パーティーを行い、ビンゴ大会を行いました。ビンゴ大会の景品は、 1 位がデ

イズニーランドペアチケット、神戸牛、パリスタといったとても豪華なものを用意することができました。番号が発表されるごとに会場内は一喜一憂し大盛り上がりとなりました。そんななか、ある一人の子が前に出てきたと思いきや、いきなり暗転。スポットライトが当てられます。

すると、ケーキと花束をもった一人が登場、、、。バースデーサプライズを行いました。実は相手側から祝いたいとの相談を受けていて、企画の一つとして計画を練っていました。これには、賛否両論ありましたが、私自身は幸せな気持ちになったのでよかったと思います。

この同期会のもう一つ大きな点としましては、多くの先生方にも参加していただけた点です。3年生の各クラスの担任の先生を招待し、 1 クラスを除いた 7 名の先生方にお越しいただくことができました。他愛もない会話や大学での近況報告など様々なことをいろいろな先生と話すことができよかったと思います。

解散後は、二次会のあるクラスもあり、各々ひさびさの北野生との再会を楽しむことができました。

次に開催するときには、社会人間近の友人たちも多くいるであろうし、より成長し、大人になったみんなに会えることを今から待ち遠しく思います。

同期会予告

●58期・59期合同同窓会(卒業70周年記念)

今年は終戦70周年をむかえました。ふりかえれば70年前の昭和20年 3 月に58期生（5 卒）と59期生（特例として 4 卒）が同時に卒業しました。私達58期生はお陰さまで米寿をむかえることができましたが59期生とともに卒寿をめざしてお互いに達者で仲良く六稜の絆を強めたいと念願致します。

日 時：平成27年11月22日（日）正午開演
場 所：ホテル プラザオーサカ 19F 淀の間
〒532-0025
大阪市淀川区新北野 1 - 9 - 15
TEL：06-6303-1038

連絡先：58期幹事 尼崎孝雄
TEL：06-6333-7055 FAX：06-6333-7057
59期幹事 金津博直
TEL：06-6308-0024 FAX：06-6308-0024

●六稜六四（64期）会の集い

日 時：平成28年 4 月12日（火）12:00~14:00
場 所：ホテルグランヴィア大阪20階 鳳凰の間
平成27年 4 月開催の同期会と同じ場所です。
案内状の発送は平成28年 2 月上旬を予定しています。
万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。

●66期 有志会

日 時：平成27年11月 7 日（土）12時より
場 所：トラットリア アル・ポンビエーレ 阪急うめだ本店 13F

連絡先：水野 瑛子
TEL／FAX：072-770-2129

皆様のご参加を心よりお待ちしております。
出席確認のご案内状は10月上旬にお送りいたします。

●70期同窓会

日 時：平成27年10月 3 日（土）
12:30~16:00（受付 12:00）
場 所：綿業会館（綿業倶楽部）7 階本館大会場
〒541-0051
大阪市中央区備後町 2 - 5 - 8
TEL：06-6231-4881

昨年と同じ場所です。建物は国の重要文化財に指定されています。

連絡先：佐野 信三 TEL／FAX：0798-72-5765

本年もお楽しみいただける会を…と幹事は頑張っています。多数の皆様のご参加を心からお待ちしています。なお、当日午前中に楽しいオプションプラン「シップ&ウオーキング」も予定しています。

●74期みなわ会総会・懇親会・ハイキング

●日 時：平成27年11月 7 日（土）

1. 総会・懇親会 12：00～14：00
場 所：関西文化サロン
大阪市北区角田町 8 -47
阪急グランドビル19階
TEL: 06-6316-1577

会 費：7000円

2. イベント 14：00～15：30
「コトブキ和尚のぶらりみて歩き」
（寿栄松さんの案内で梅田周辺をぶらり）

3. 二次会 16：00～18：00
場 所：新阪急ホテル パー「リード」
会 費：3000円

●日 時：平成27年11月 8 日（日）10：00～17：00

4. 山崎馨先生を偲んで「53年目のハイキング」
（西久保さんの案内）

連絡先：寿栄松 正信 TEL/FAX: 06-6301-4040

●78期同窓会（卒業50周年記念パーティ）

「光陰矢のごとし」…。我が78期同期生も来年で北野高校卒業後、はや半世紀を迎えます。これを記念して、卒業50周年記念パーティを開催します。母校探訪などを企画し、楽しい会にしたいと思っておりますので多数の方のご参加をお待ちしております。詳細は追って、78期同期会会報、78期ホームページ等でお知らせしますのでご確認をお願いいたします。

日 時：平成28年 1 月 9 日（土）
一次会：午後 3 時00分～ 6 時00分
二次会：午後 6 時00分～ 9 時00分

場 所：新阪急ホテル

会 費：一次会：1 万円／二次会：3 千円

世話人：西本和俊、萬代淑子
詳細は78期ホームページをご覧ください。
U R L：http://www.mmjp.or.jp/rk78/

連絡先：78期同窓会事務局
email: 山本 圭子 <fwge2547@mb.infoweb.ne.jp>

●88期同窓会

恒例となりました 2 年に一度の88期同窓会を下記の通り開催いたします。

まもなく詳細を記した往復ハガキがお手元に届きますので、ご返信いただきますよう、よろしく願いいたします。

日 時：平成27年11月 7 日（土）16時～20時30分
場 所：堂島ホテル 大阪市北区堂島浜 2 - 1 - 31
今回は 2 部制にて開催いたします。
第 1 部：16時開始、4 階「バックラス」
第 2 部：19時開始、3 階「アンバー」

※お仕事等の都合で第 2 部からご参加の方も歓迎です。
代表幹事：山中・仲江川（学年理事）

●六稜期別対抗ゴルフコンペ優勝報告

北 村 泰 孝 (81期)



第26回六稜期別対抗ゴルフコンペが平成27年 5 月24日に花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースにて開催されました。当日は雨と言う天気予報に相違して、気持ちの良い天候の下、160名の方が参加され、和気藹々とした雰囲気の中でプレーを愉しまれておられました。私達81期も皆で頑張ろうとプレー前に集合して記念撮影をしたのが良かったのか、井上輝茂君が、なんとホールインワン！

更に会食時の成績発表では、個人優勝に吉原純一君が、団体戦優勝にも81期がと、ジャンボ宝くじに当たったような大騒ぎになりました。昔は連覇の栄にも浴し、栄光の81期と自負していましたが、最近では鳴かず飛ばずで、意気消沈の連続でした。この優勝で、元氣一杯になりましたので、来年度も連覇を目指して精進したいと思います。



2015年～2016年ゴルフコンペのお知らせ

第27回 六稜クラブ対抗ゴルフコンペ
日時：2015年 9 月27日（日）8：00スタート
場所：花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

第27回 六稜期別対抗ゴルフコンペ
日時：2016年 5 月22日（日）8：00スタート
場所：花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

北野高校国際交流

北野からケントへ

2015年3月21日から31日まで、生徒4名と教員1名がケント地区の高校を訪問しました。「大阪府立北野高等学校国際交流報告集」より、その様子をご紹介します。

日本語のクラスの授業はとても楽しかったです。生徒がカタコトの日本語でしゃべって、日本語の単語テストをしているのが新鮮でした。日本語クラスではいろんな人と話せたのが良かったです。日本の文化やアニメを知っている人がたくさんいて、日本人の私よりもたくさん日本のアニメやアーティストなどを知っていて面白かったです。日本文化を紹介するスピーチで、私は合気道を紹介したのですが、あまり知っている人はいなかったようで、みんなちゃんと聞いてくれたので良かったです。

(中略)

10日間アメリカに行ってみて、やっぱり言葉が通じなくて大変なことがたくさんありました。自分で英語を勉強していたのが少し役に立ったと思うこともあります。やっぱり一番大事なのは、身振り手振りだったり表情だったりというコミュニケーション力だと思いました。文化は確かに違うところもありましたが、なんとなく笑うところかは同じような気がしたので、多分英語できなくても何とかなる！と思います。

(はじめてのアメリカ生活)

4日目、登校2日目といってもまだまだケントウッドでの高校生活は驚くことでいっぱいでした。この日は基本的にKeeleyと同じ授業を受けたのですが、チャイムが鳴って遅刻していても



体育館で紹介。北野の生徒自治会代表が歓迎のあいさつ。

んな平然と教室にはいってくるし、授業中になんかいろいろ食べているし、Keeleyは隣ですってトリスばかりやってるし(笑)、

北野では絶対ありえないことがたくさん起こっていました。授業はパソコンの教育ソフトを使って行われることが多くて、さすがに教育システムのデジタル化は日本よりもだいぶ進んでいるなと思いました。あたりまえですが授業は全部英語なので、全く内容は分かりませんでした。数学にしても理科にしてもなんとなく教えているポイントが違うのは感じました。(ケントでの10日間)

10日間というとても短い留学期間でしたが、アメリカと日本との違いや、アメリカのよさ、また日本のよさも多く知ることができました。例えば、アメリカでお店に入ると、とても気軽に話しかけてくれるし大変丁寧に接客してくれます。日本の接客は丁寧だとよく聞きますが、アメリカでも十分丁寧だと思いました。ただ、気軽さがまるで友達であるかのようなだったので、日本人の中には嫌だという人もいるかもしれません。

店員の態度ひとつを取っても、日本で知っているつもりになっていることと、実際にアメリカで自分の目で見て、耳で聞いたことには大きなギャップがあったのです。私は、このシアトル派遣に参加して本当によかったと思います。日本以外の生活や文化を自分の目で見ることでできたからです。色々な話を聞いて自分の知識を増やすことも大切なことです。しかし、自分自身が肌で感じ、心で感じたことは、自分だけの経験として蓄積されていくはず。皆さんも、是非さまざまなチャンスを利用して、海外研修に限らず、たくさんの経験をしてみてください。きっと自分にとって大きな財産となります。(ケントを訪ねて)

ケントから北野へ

今年は男子1名、女子3名の生徒と教員1名が来日しました。7月6日の昼休みに体育館で全校生徒に紹介されました。北野高校では週末までホストファミリーの生徒やその友人たちと過ごしました。



日本語クラスで合気道のプレゼンテーション(英語科・稲岡先生撮影)

教職員異動(平成27年4月現在、敬称略)

・退職	
校長	原田 恵子 立命館大学教職支援センターへ
事務長	田中 功治 再任用主査として本校に勤務
教諭	中谷 茂樹(数学) 高槻高校へ
教諭	小田切 佳代子(英語) 再任用教諭として本校に勤務
教諭	徳永 美知子(家庭) 非常勤講師として本校に勤務
再任用教諭	鈴木 久美夫(社会)
再任用教諭	長浜 泰洋(数学)
再任用教諭	岩見 利克(生物)
常勤講師	中川 道廣(化学)
常勤講師	小松 慎太郎(生物)
常勤講師	鴨田 真人(英語)
再任用主査	大槻 幸男
・転出	
教頭	浅尾 悦司 府立西淀川高校教頭へ
教諭	佐藤 隆夫(体育) 府立箕面東高校へ
教諭	坂口 美樹(英語) 府立千里青雲高校へ
実習教員	佐多 美也子 府立長吉高校へ
主査	井ノ本 勝巳 雇用推進室人材育成課へ
・新着任	
校長	向畦地 昭雄 府立伯太高校校長より

教頭	寺尾 光弘 府立交野高校教頭より
事務長	山内 義雄 府立長吉高校より
教諭	吉川 泰生(社会) 府立四條畷高校より
教諭	相沢 大樹(数学) 初任
教諭	岡本 茂雄(数学) 府立西野田工科高校より
教諭	浜口 浩一(化学・95期) 府立西淀川高校より
教諭	橋爪 宏和(体育) 府立池田高校より
教諭	佐々木 英晃(英語・120期) 初任
教諭	柳田 園子(英語) 再任用 府立千里高校より
教諭	杭谷 恵理子(家庭・95期) 府立北淀高校より
養護助教諭	平畑 美樹 府立刀根山支援学校より
養護助教諭	大谷 実来 府立島本高校より
常勤講師	石井 宏(生物)
実習教員	稲垣 公英 再任用 府立咲洲高校より
S E T	Mary O'Sullivan
再任用主査	深谷 修 中津支援学校事務長より

お悔やみ

平成27年3月1日に松田秀樹先生(昭和45～62・数学)がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成27年度大学合格者・就職者数一覧

国立大学	
旭川医科大学	1
北海道大学	3
東北大学	1
埼玉大学	1
電気通信大学	1
東京大学	8
横浜国立大学	1
富山大学	1
静岡大学	1
名古屋大学	3
滋賀大学	2
滋賀医科大学	4
京都大学	60
京都教育大学	1
京都工芸繊維大学	6
大阪大学	43
大阪教育大学	3
神戸大学	29
奈良女子大学	6
鳥取大学	1
島根大学	1
岡山大学	3
広島大学	2
山口大学	2

徳島大学	1
香川大学	2
九州大学	6
長崎大学	1
宮崎大学	1
鹿児島大学	1
合 計	196

公立大学	
国際教養大学	1
福島県立医科大学	1
首都大学東京	1
岐阜薬科大学	1
名古屋市立大学	1
京都市立芸術大学	1
京都府立大学	1
京都府立医科大学	3
大阪市立大学	15
大阪府立大学	18
神戸市外国語大学	2
神戸市看護大学	1
兵庫県立大学	7
和歌山県立医科大学	1
合 計	54

私立大学	
慶応義塾大学	7
中央大学	6
東京理科大学	11
明治大学	7
早稲田大学	13
京都女子大学	11
京都薬科大学	10
同志社大学	174
同志社女子大学	4
立命館大学	184
龍谷大学	3
大阪医科大学	7
大阪薬科大学	9
関西大学	49
近畿大学	30
関西学院大学	67
甲南大学	5
神戸薬科大学	6
武庫川女子大学	4
その他の私立大学	46
合 計	653

準大学・専修学校等	
準大学	2
専修学校等	0
合 計	2

高松コンストラクショングループ (東証一部上場)



高松建設

やまと建設(大阪)

日本建商(大阪)

やまと建設(東京)

日本建商(東京)

住之江工芸

JPホーム

金剛組

中村社寺

青木あすなろ建設

あすなろ道路

青木マリーン

東興ジオテック

みらい建設工業

エムズ

新潟みらい建設

島田組

日本オーナーズクレジット

68期 高松 孝之

70期 高松 孝育

We evolve for the 100th anniversary in 2017

私達は2017年に100周年を迎えます。100周年に向けて、進化・成長していきます。

金属イオンビームを DLC 加工などのドライプロスに重畳して
剥離抵抗を向上させる新しい表面加工装置(特許)の試作と実用化
Rf.:<http://www.kcc.zaq.ne.jp/dffrf107>



イオンラボ株式会社

布垣 昌伸 (70 期)

E-mail: ion-lab@air.zaq.jp

Fax: 0797-22-4722



社会福祉法人 成光苑

理事長 高岡 國士 (72 期)

〒566-0001 大阪府摂津市千里丘 3 丁目 16-7
TEL. 06-6330-3776 FAX. 06-6388-9551

<http://www.onyx.dti.ne.jp/~seikouen/>

水と人と自然をつなぎ、高品質の富士山の天然水をお届けします。

採水環境、品質、鮮度、安全性。すべてにおいて高いクオリティを追求し、
新鮮で貴重なバナジウム入りの天然水を全国のお客さまにお届けしています。

地下水を活用した
事業の提携



水源・森林保全と
地場産業活性化を推進

国際的食品安全基準
「FSSC22000」認証を取得



(写真左から) キリンビバレッジ(株)
佐藤社長・堀内市長・栗井社長



専門スタッフによる
徹底した品質管理と
放射性物質検査



地場産業とのタイアップや
商品の開発、環境保全活動、
地域振興活動への寄付

ウォーターサーバー
FRECIUS dewo

[フレッシュ・デュオ]

機能性 X デザイン



富士山の天然水
FRECIUS
www.frecious.jp/dewo



水と人と自然をつなぐ

富士山の銘水株式会社

76期卒業生 代表取締役社長 栗井英朗



【本店・工場】〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田4961-1

【東京本社】〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-1

www.fuji-meisui.co.jp

もみじ家 (北新地のラウンジ)

大阪市北区曽根崎新地1-7-10 蘆月ビル6階

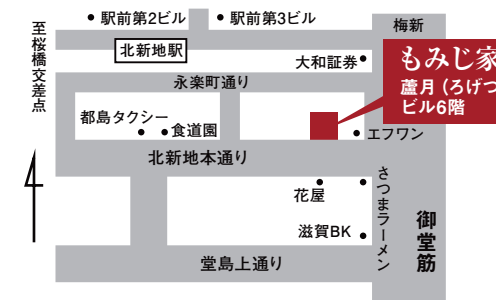
TEL/06-6344-0444

月～金 20時から(前日までのご予約で土曜日もOKです)

北野の方の憩い場に、是非なりたいです。

開店以来、20年になります。素晴らしいスタッフのお蔭と
思っています。そして、お客様のお蔭です。

浅井由美(77期)



IVF JAPAN GROUP (不妊症専門)

理事長 森本 義晴 (82期)

HORACグランフロント大阪クリニック

グランフロント大阪タワーB15F

06-6377-8824

<http://www.ivfhorac.com/>

IVFなんばクリニック

大阪市西区南堀江1-17-28

06-6534-8824

<http://www.ivfnamba.com/>

IVF大阪クリニック

東大阪市長田東1丁目1-14

06-4308-8824

<http://www.ivfosaka.com/>

PLANTEC

株式会社プランテックアソシエイツ
代表取締役会長兼社長 大江 匡 (85 期)



国際会議・学術会議
展示会・イベントの企画運営

北海道洞爺湖サミット
IMF世銀総会・医学会等



コンベンション・
文化施設の開発・運営

ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター

<http://www.congre-cc.jp>

JR大阪駅・グランフロント大阪内



株式会社 **コングレ**

東京・大阪・名古屋・福岡・京都・札幌・
仙台・長崎・沖縄・北京・上海

〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル TEL 03-5216-5551

<http://www.congre.com>

美しい眺望に出会える、雄大な高原コース



代表取締役 後藤田 公一
常務取締役 竹村 哲也 (88期)

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番1号
阪急千里中央ビル8階
TEL:06-6833-6961 FAX:06-6833-6599
E-mail: info@wanari.co.jp
<http://www.wanari.co.jp>

グループ会社



各ホールを松林でセパレートした箱庭風コース



関西ゴルフ会員権取引業協同組合会員
株式会社 **ケーカン**
(100%子会社)

代表取締役 竹村 哲也 (88期)

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番1号
阪急千里中央ビル8階
TEL:06-4863-1371 FAX:06-6833-6599
E-mail: info@kekangolf.com
<http://www.kekangolf.com>

グローバル法律事務所

Global Law Office

パートナー 弁護士 相内 真一 (85期)

所長 弁護士 磯川 正明 パートナー 弁護士 東 重彦 パートナー 弁護士 磯川 剛志
パートナー 弁護士 水口 良一 パートナー 弁護士 寺中 良樹 パートナー 弁護士 天野 雄介

弁護士 松本史郎 弁護士 村上智裕 弁護士 北村百合子 弁護士 中村美絵 弁護士 谷岡俊英 弁護士 小西宏

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル4階 (受付3階)

TEL: 06 (6365) 6154 FAX: 06 (6365) 6153

<http://www.global-law.gr.jp/>

株式会社 **徳岡設計**
TOKUOKA SEKKEI LTD.

代表取締役社長

徳岡 浩二
(昭和55年卒 92期)

〒530-0047 大阪市北区西天満6丁目3番11-205号

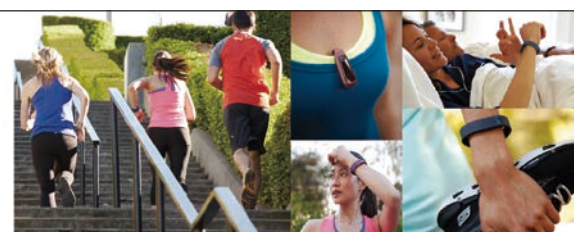
TEL:06-6499-0701 FAX:06-6499-2223

E-mail:koji@tokuoka-ao.co.jp

<http://www.tokuoka-ao.co.jp/>

東京、兵庫、滋賀、福岡、ヤンゴン (ミャンマー)

fitbit®
Experience a New World of Health & Fitness.



株式会社 **美貴本**
MIKIMOTO CO., LTD.

米倉彦之 85期

**花屋敷
ゴルフ倶楽部**

2016年
スタジオアリス女子
オープン開催予定

ひろのコース

〒673-1111 三木市吉川町上荒川字松ヶ浦713-1
TEL/0794-72-0151 FAX/0794-72-1836

よかわコース

〒673-1113 三木市吉川町福井字小西谷534-1
TEL/0794-72-0111 FAX/0794-72-0490

事務局だより

寄付のお願い

会長が巻頭で述べておられるように、同窓会の単年度収支の黒字化を目指しておりますが、会費の増収が思うに任せない状況から、会費収入以外の収入を増やす方策として会員の皆様に任意の寄付金をお願いすることになりました。早速この趣旨をご理解いただいて**60期の皆様から150千円のご寄付を頂戴しました**。今回の会報に同封する払込取扱票に寄付の欄を設けましたので会費納入の際に併せてご寄付をお願い申し上げます。また同期会およびクラブ OB・OG 会でのご寄付も受け付けさせていただきます。寄付を頂戴した方々については次号の会報にお名前を掲載させていただきますのでよろしく願い申し上げます。

理事会報告

■平成27年 2 月14日開催

承認事項

- 総務委員会：150周年に向けての基金委員会設立を審議、承認された。
- 財務委員会：平成27年度予算案を審議、承認された。

報告事項

- 財務委員会：12月の常任理事会で基金会計より一般会計への5,000千円の繰入が承認されたと報告。
- 会館催事委員会：トークリレースケジュールの報告。
- 名簿委員会：各期の名簿の充実をお願い。
- 広報委員会：会報64号への投稿依頼があった。
- F R 委員会：活動報告と今後の予定。

- クラブ OBOG 委員会：9 月27日にクラブ対抗ゴルフコンペを花屋敷ゴルフ倶楽部で開催。
- 東京：東京六稜倶楽部の活動報告。
- 事務局：会報64号より協賛広告を掲載、会報65号に広告掲載の依頼を掲載予定。広告掲載希望者のご紹介をお願い。学年理事に同期会や学年理事選出についてのアンケートをお願いし、分析により会費納入率アップについての方策を検討したい。

■平成27年 6 月27日開催

表彰

- 60期より150千円の寄付があり、感謝状を贈呈。
- 60期太田元治様より佐伯祐三全集の寄贈があり、感謝状を贈呈。

承認事項

- 財務委員会：平成26年度決算を審議、承認された。
- 事務局：会員個人・期・クラブなどから寄附を頂くことを承認。

報告事項

- 総務委員会：10月25日(日)開催の142周年総会打合せの報告。
- 会館催事委員会：トークリレースケジュールの報告。
- 名簿委員会：不明者リストを配布、各期の名簿の充実をお願いした。
- 広報委員会：会報65号への投稿依頼があった。記事予約は 7 月中旬。
- F R 委員会：活動報告と今後の予定。
- クラブ OBOG 委員会：6 月27日(土)第二回委員会開催。
- 東京：東京六稜倶楽部の活動報告。
- 事務局：クラブ活動振興賞授与式報告。平成27年度からは運動部も表彰する。学年理事へのアンケート結果報告。会報の協賛広告をお願い。

年会費納入のお願い

同窓会の活動の原資は皆様に納入していただく年会費です。このほど納入にクレジットカードの使用が可能になり納入がし易くなりました。会費納入がまだの方は次の四つの方法のいずれかで納入をお願い申し上げます。

1. ゆうちょ銀行での振り込み

この会報に同封の**払込取扱票**をお使い下さい。

加入者名：六稜同窓会
口座番号：00990- 4 -68025

・名簿や記念品の申込にもこの票をお使い下さい

2. コンビニエンスストアでの振り込み

同じく**払込取扱票**（右側に付いているコンビニエンスストア用払込票）をお使い下さい。

3. 銀行での振り込み

一般の振込用紙をお使い下さい。

銀 行 名：三井住友銀行十三支店
口座番号：普通 1077672
口 座 名：六稜同窓会

Pay Pal の URL <http://payment.rikuryo.or.jp>
・クレジットカードは VISA, MASTER, AMEX, JCB がご利用になれます。
・Pay Pal の使い方マニュアルは六稜同窓会公式サイト（六稜 Web）をご参照下さい。
・ご利用の際に会員番号の入力が必要です（会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい）
・Pay Pal の初回決済時に、自動決済と登録頂ければ、毎年 4 月 1 日に自動引落となり納入忘れを防ぐことができます。



お悔やみ

平成26年 9 月以降、平成27年 5 月までにご連絡頂きました方々をご卒業期順、およびご逝去順に掲載しております。（他に掲載辞退の方もおられます）謹んでお悔やみ申し上げます。なお、本欄に誤りのある場合は、事務局までお知らせ下さい。次号で訂正させていただきます。（敬称略）

48期	神谷	克巳	平成26年12月 2 日
51期	石津	一貫	平成27年 4 月 3 日
	堀	正作	平成27年 5 月 2 日
52期	酒井	高雄	平成26年12月13日
53期	神谷	敏夫	平成26年11月21日
	村田	宮男	平成27年 1 月 3 日
54期	伊藤	豪郎	平成26年11月 7 日
	吉本	五郎右衛門	平成26年12月12日
57期	熊澤	善三郎	平成27年 4 月25日
58期	和田	和夫	平成27年 1 月10日
	山本	鎌造	平成27年 1 月25日
59期	堀口	英二	平成26年12月 8 日
60期	木内	敬雄	平成27年 2 月 3 日
	塚	芳夫	平成27年 4 月14日
	富田	齊	平成27年 4 月27日
61期	鶴見	茂雄	平成27年 1 月27日
	坂本	彬	平成27年 5 月12日
62期	末岡	信男	平成26年12月26日
	灰谷	雅夫	平成27年 1 月27日
	佐藤	茂	平成27年 2 月13日
63期	上田	弘子	平成27年 1 月 8 日
	福村	哲郎	平成27年 2 月26日
	伊丹	靖子	平成27年 3 月11日
	富岡	迅夫	平成27年 3 月27日
	勢川	英男	平成27年 4 月12日

64期	松田	美和子	平成26年11月17日
	松本	勝右	平成27年 1 月29日
	畑谷	啓子	平成27年 2 月18日
	坂崎	啓子	平成27年 2 月28日
	東野	章子	平成27年 5 月 2 日
	門田	嘉弘	平成27年 5 月17日
67期	杉山	栄一	平成26年 2 月22日
	鶴岡	純吉	平成26年 3 月25日
	普久原	憲次	平成26年11月25日
	池永	悦治	平成26年12月20日
	真水	精二	平成27年 2 月13日
	坂本	龍二	平成27年 3 月 9 日
68期	加藤	周子	平成27年 2 月26日
69期	林	一三	平成27年 1 月
70期	荻野	順子	平成26年10月26日
	銅金	巖	平成27年 3 月20日
	東	武次郎	平成27年 3 月26日
71期	岩高	紀子	平成27年 3 月31日
	西口	典子	平成27年 4 月 7 日
72期	伊藤	寿士	平成27年 2 月21日
	三島	正三	平成27年 5 月 4 日
73期	小原	駿	平成27年 2 月19日
	馬場	正純	平成27年 3 月27日
74期	高橋	宏彰	平成27年 5 月 7 日
75期	大島	美智子	平成27年 4 月19日
76期	上山	弘子	平成27年 2 月 9 日
77期	高橋	健二	平成27年 1 月 6 日
78期	岸田	知子	平成27年 3 月12日
85期	浜田	伊都子	平成26年 9 月 5 日
86期	曾根	啓子	平成27年 3 月19日
	上島	紳一	平成27年 3 月21日
93期	平野	隆文	平成27年 2 月 3 日
96期	前山	淑永	平成27年 1 月25日

協賛広告のお願い

このたび六稜会報に協賛広告を掲載することとなりました。是非会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。また、お知り合いの同窓の方で協賛広告をお願い出来る方がいらっしゃいましたらご紹介をお願い申し上げます。

「六稜会報」 B 5 版・次回発行 3 月 1 日

- 発行部数：24,000部（年 2 回 3 月と 9 月に発行）
- 原稿締切日：12月31日
- 掲載協力金：1 ページ （150×230） 200,000円
1 / 2 ページ （150×110） 100,000円
1 / 3 ページ （150×70） 70,000円
1 / 4 ページ （150×50） 50,000円
名札サイズ （30×50） 10,000円

- 申し込み先：〒532-0025 大阪市淀川区新北野 2 - 5 - 13
大阪府立北野高等学校内 六稜同窓会事務局
TEL 06-6306-0374 Fax 06-6306-1335 E-mail office@rikuryo.or.jp

六稜同窓会142周年総会

開催のご案内

日時：2015年10月25日（日）13時から

場所：北野高校 多目的ホール・六稜会館

総 会
多目的ホール

12:00 受付開始

12:45 在校生オーケストラ部の演奏

13:00 総会

活動報告

卓話：小森健太郎さん（96期）



Kentaro Komori

小森 健太郎

（こもりけんたろう）氏

1965年大阪府生まれ。1982年、北野高校
在校時代、16歳の最年少記録で、江戸川
乱歩賞の最終候補作。1989年東京大学文
学部哲学科卒。同大学院教育学部博士課
程修了。1994年『コミケ殺人事件』でデ
ビュー。2008年『探偵小説の論理学』本
格ミステリ大賞（評論部門）受賞。2010
年『英文学の地下水脈』第63回推理作家
協会賞受賞（評論その他部門）。近畿大学
文芸学部准教授、創作論指導。主な著作
に『大相撲殺人事件』（文藝春秋社）『マ
ヤ終末予言「夢見」の密室』（祥伝社）『ネ
メシスの虐笑』（講談社）、アニメ評論集
『神、さもなくば残念。』『声優論』などが
ある。

『高校時代の江戸川乱歩賞候補ノミネートと、 ミステリ研究の最前線について』

北野高校 OBの皆様に話を求められて、私としてはまず北野高校に在籍していた
ときに、長編小説を書いて応募した江戸川乱歩賞の候補作にノミネートされたとき
のことを、思い出話を交えて話したいと思います。高校の図書室で構想のメモをとり、
図書館の係の人に、文献を問い合わせてあれこれ困らせたことや、新聞記者から初
めてインタビューをうけたときの経験などを。江戸川乱歩賞の受賞者の最年少記録は、
最近23歳にまで更新されましたが、候補作の最年少記録は、いまだに16歳の私が記
録保持者です。

大学に進んで哲学などを勉強しましたが、いま自分の研究としては、黒岩涙香を
はじめとする、日本の明治時代の探偵小説黎明期におけるミステリの状況と、その
研究活動について、いくつか話をさせてもらいたいと思います。黒岩涙香が翻案した
『幽霊塔』は、明治期の翻案文学のヒット作品で、江戸川乱歩なども強く感銘を
受けて自ら書き直しをしていますが、その原作がながらく不明で、私がその原典
をつきとめるにいたった経緯を自著『英文学の地下水脈』に書いています。宮崎駿
監督もこの『幽霊塔』が大好きであると告白し、『幽霊塔』の新版に宮崎駿自身が挿
画を描いているくらいで、宮崎作品の代表作のひとつ『カリオストロの城』では『幽
霊塔』の濃い影響が認められます。宝のありかをさぐる謎めいた暗号、その謎の鍵
をもっているらしい謎めいた美女が話の中心にいて、時計塔が主舞台となる物語。
ジブリの出す『幽霊塔』の特集本に、私も寄稿し、その『幽霊塔』にまつわる研究
エピソードのエッセーを書きました。

その他にも、黒岩涙香は、ユゴーの『レ・ミゼラブル』を翻案した『噫無情』、デ
ュマの『モンテ・クリスト伯』を翻案した『巖窟王』などの傑作翻案が数多くあり、
また『鉄仮面』のような、原作は無名なのに（デュマでなくボアゴベの作品）日本
では有名になった作品もあります。

専門的に私の研究している、こういう黒岩涙香作品の魅力について語りたいと思
います。

（終了予定）14:45

懇親会及び
127期歓迎会

六稜会館 3F ホール

（終了予定）16:30

15:00 参加費5,000円

70期（S33卒）以前の方 2,000円、127期（H27卒）の方は無料

幹事期：96期

【お願い】 ご出席の方は、同封の返信はがきをお送りください

六稜会報
No.65

発行日 2015年9月1日
発行責任者 上田成之助（80期）
編集 六稜同窓会
広報委員会
広報委員長 千種康一（88期）

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>
〒532-0025大阪府淀川区新北野2-5-13大阪府立北野高校内
tel:06-6306-0374 fax:06-6306-1335
email:office@rikuryo.or.jp

事務局 月・水・木・金 10:00～17:00（祝日を除く）

印刷 遊文舎

〒532-0012大阪府淀川区木川東4丁目17-31
tel.06-6304-9325 fax.06-6304-4995